

1. 総括

今年度は、介護保険改正にあたり制度の周知とケアマネジメント力向上そして多職種連携をテーマとして研修事業を実施した。多職種連携研修会では薬剤師会との合同研修を行い、今後県北1か所に集まる研修ではなく各地区で小規模で継続した連携研修会の取り組みを行いたい考えを共有でき職能団体同士が更なる連携推進に向けて声をかけあい、お互いを身近な存在に感じられる機会になったと捉えています。研修助成の面では日本介護支援専門員協会主催の「ケアマネジメント実務の伝達研修」への参加助成を行い、今後指導者として地区で中心的に活躍いただける人材育成につながったと考えます。

会員の動向は、減少の傾向が見られ、理由として定年退職を迎えるまた異動で介護支援専門員の実務につかないためとの理由が多い中、復帰した際は再度入会したい声も聞かれた。一方で一度退会した会員が再度、協会の考え方に賛同し研修を必要と考え入会に繋がったケースがありました。

ケアマネジャーに期待される役割は、暮らしやすい地域づくり、言葉を換えれば地域包括ケアシステムの構築に向け、利用者および家族に寄り添った視点で発信していくことが求められている。その大きな期待に応えるためには、ケアマネジャーの実践力の向上と連帯が不可欠である。明るく前向きに活動していくことを誓い、事業報告とします。

2. 会議運営

- | | | |
|----------|--|--|
| (1) 総会 | 平成 30 年 5 月 19 日(土)
平成 31 年 3 月 9 日(土) | 場所：北秋田市地域交流センター
場所：大館市北地区コミュニティセンター |
| (2) 理事会 | 平成 30 年 4 月 12 日(木)
平成 30 年 6 月 7 日(木)
平成 30 年 9 月 13 日(木)
平成 30 年 2 月 7 日(木) | 場所：北秋田市地域福祉センター
場所：北秋田市地域福祉センター
場所：北秋田市地域福祉センター
場所：北秋田市地域福祉センター |
| (3) 会計監査 | 平成 30 年 4 月 12 日(木) | 場所：北秋田市地域福祉センター |

3. 研修事業

(1) 第1回研修会

日時：平成 30 年 5 月 19 日(土) 14:15~17:15 参加者 62 名 (うち非会員 11 名)

場所：北秋田市交流センター

内容：「ファシリテーションスキルの基本～それぞれの思いをひとつの形へ～」

講師：まちづくりファシリテーター 稲村 理紗 氏

※新入会員歓迎を含め懇親会つき 参加人数関係から会場変更

(2) 第2回研修会

日時：平成 30 年 7 月 3 日(火) 14:00~16:30 参加者 89 名 (うち非会員 24 名)

場所：能代山本広域交流センター

内容：「介護報酬改定の詳細解説」～ケアマネ視点からの運営・報酬算定と医療介護連携～

講師：日本介護支援専門員協会副会長 小原秀和氏

(3) 第3回研修会

日時：平成30年10月27日(土) 14:00～17:00 参加者93名(協会側申込69名、薬剤師24名)

場所：ルネッサンスガーデンプラザ杉の子

内容：「在宅医療推進のための県北地区介護支援専門員・薬剤師合同研修会」

講師：秋田労災病院副院長 奥山幸一郎 氏

秋田労災病院中央リハビリテーション部部长 河瀬 真史 氏

秋田県薬剤師会理事 地域包括ケア推進委員会 佐藤 一実 氏

秋田薬剤師会大館北秋田支部 杉本 忠洋 氏

やさしい風介護支援センター 杉山 真奈美 氏

※懇親会あり 参加人数減少のため懇親会会場変更

(4) 第4回研修会

日時：平成31年3月9日(土) 14:10～15:40 参加者60名(うち非会員10名)

場所：大館市北地区コミュニティセンター

内容：「ケアマネジメント実務の手引き伝達研修 ～その進め方とポイント～」

講師：あかしあケアプランセンター 新田 雅紀 氏

(5) 新任ケアマネジャー向け研修会 (若鮎会)

《大館鹿角地区》

日時：平成30年7月24日(火) 8月23日(木) 9月13日(木) 18:30～20:30

研修参加者 4名(うち非会員 3名)

場所：指定居宅介護支援事業所おおたき

講師：大館市地域包括支援センター長慶荘 菊地 美穂 氏

《北秋阿仁地区》

日時：平成30年7月19日(木) 8月23日(木) 9月20日(木) 18:30～20:30

研修参加者 3名

場所：北秋田市地域福祉センター

講師：ケアプランセンターひだまり 高橋 トモ子 氏

《能代山本地区》

日時：平成30年7月19日(木) 8月23日(木) 9月20日(木) 18:30～20:30

研修参加者 3名(うち非会員 1名)

場所：あきた福祉研究所複合型サービス 伽羅

講師：あかしあケアプランセンター 新田 雅紀 氏

実践力向上講座 (県北ケアマネ道場)

《大館鹿角地区》

日時：平成30年7月20日(金) 8月24日(金) 9月21日(金) 18:30～20:30

研修参加者 3名(うち非会員1名)

場所：十和田市民センター

講師：鹿角市八幡平地域包括支援センター 阿部 愛 氏

《北秋阿仁地区》

日時：平成30年7月19日(木) 8月23日(木) 9月20日(木) 18:30~20:30

研修参加者 4名

場所：北秋田市地域福祉センター

講師：もりよし社協居宅介護支援事業所 加藤 博子 氏

《能代山本地区》

日時：平成30年7月19日(木) 8月23日(木) 9月20日(木) 18:30~20:30

研修参加者 3名

場所：あきた福祉研究所複合型サービス 伽羅

講師：ケアプランセンターみんなの家 川崎 優子 氏

4. 県内外研修事業

- ・特定非営利活動法人秋田県介護支援専門員協会総会並びに研修会

日時：平成30年5月12日(土)

場所：秋田テルサ

- ・日本介護支援専門員協会 平成30年度都道府県支部伝達研修

「ケアマネジメント実務の手引き伝達研修」

日時：平成31年2月23日(土) 24日(日)

場所：TKP 神田ビジネスセンターANNEX

5. 各種調査協力や講師推薦

- ・日本介護支援専門員協会からの各種調査に対する協力(情報収集システム等)
- ・秋田県介護支援専門員実務者研修・更新研修等の講師及び演習指導者の推薦
- ・秋田県要介護認定調査研修の講師推薦
- ・秋田県主任介護支援専門員指導力向上研修受講者の推薦

6. 各種会議等委員の選任や派遣に関する調整

- ・秋田県大館鹿角地域医療・介護・福祉連携促進協議会委員の推薦
- ・秋田県鷹巣阿仁地域医療・介護・福祉連携促進協議会委員の推薦
- ・秋田県能代山本地区域医療・介護・福祉連携促進協議会委員の推薦
- ・大館市介護保険事業計画運営委員会委員の推薦
- ・能代市活力ある高齢化推進委員の推薦2名(松田進氏・新田雅紀氏)
- ・ケアマネジメント実務の手引き伝達研修助成1名

平成30年度 秋田県県北地区介護支援専門員協会収支決算書

○ 収入

(単位：円)

科 目	本 年 度 予 算 額	本 年 度 決 算 額	比 較 増 減	備 考
1. 会費収入	1,023,000	1,036,000	13,000	(内訳：日本協会@5,000 新規入会金@1,000 秋田県@1,500 県北@1,000) ・日本協会@5,000 × 120名 = 600,000円 ・新規入会@1,000 × 19名 = 19,000円 ・県協会 @1,500 × 120名 = 180,000円 ・県北地区@1,000 × 237名 = 237,000円
2. 県協会補助金	115,000	142,000	27,000	・補助金(@500×237名=118,500円) ・昨年度未収分(@500×7名=3,500円) ・ケアマネジメント実務の手引き伝達研修旅費補助金(20,000円)
3. 寄付金	1,000	0	▲ 1,000	
4. 事業収入	43,000	125,500	82,500	・第1回研修会 非会員参加費(@500×11名=5,500円) ・実践力向上講座 スーパービジョン研修 非会員参加費(@6,000×1名=6,000円) 新任ケアマネ向け研修 非会員参加費(@3,000×4名=12,000円) ・第2回研修会 非会員参加費(@3,000×24名=72,000円) ・第3回研修会 会費徴収なし ・第4回研修会 非会員参加費(@3000×10名=30,000円)
5. 雑収入	1,000	1	▲ 999	利息
6. 繰越金	216,823	216,823	0	
合 計	1,399,823	1,520,324	120,501	

○ 支出

(単位：円)

科 目	本 年 度 予 算 額	本 年 度 決 算 額	比 較 増 減	備 考
1. 事業費	300,000	256,686	▲ 43,314	・第1回研修会 @82,450円(会場費 講師謝礼旅費等) ・スーパービジョン研修 @30,000円(講師謝礼) ・新任ケアマネ向け研修 @30,000円(講師謝礼) ・第2回研修会 @14,796円(会場費 講師謝礼等) ・第3回研修会 @43,500円(会場費 講師謝礼等) ・第4回研修会 @9,240円(会場費 講師謝礼等) ・ケアマネジメント実務の手引き伝達研修参加費及び旅費(@34,700円+12,000円)
2. 事務費	150,000	189,613	39,613	・コピー用紙 ・封筒 ・各文書の送料 ・切手 ・宛名シール ・インク代 ・振込手数料
3. 役員会議費	113,240	95,800	▲ 17,440	・旅費 4回分 75,332円 ・弁当 20,468円
4. 県協会会費	180,000	180,000	0	・県協会 @1,500 × 120名 = 180,000円
5. 日本協会会費	620,000	619,000	▲ 1,000	・日本協会@5,000 × 120名 = 600,000円 ・新規入会@1,000 × 19名 = 19,000円
6. 事務局手当て	30,000	30,000	0	
7. 予備費	6,583	0	▲ 6,583	
合 計	1,399,823	1,371,099	▲ 28,724	

○ 残高 平成 31年 3月 31日

149,225 円